

平成28年6月17日

ビッグデータを活用した地方創生支援への積極的な取組みに近畿経済産業局より感謝状！ ～地域経済分析システム（RESAS）^{リーサス}で自治体をバックアップ～

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、自治体が行う地方創生への取組みを積極的に支援した実績を高く評価され、平成28年6月13日、経済産業省 近畿経済産業局長 関総一郎様より感謝状を拝受いたしましたのでお知らせいたします。

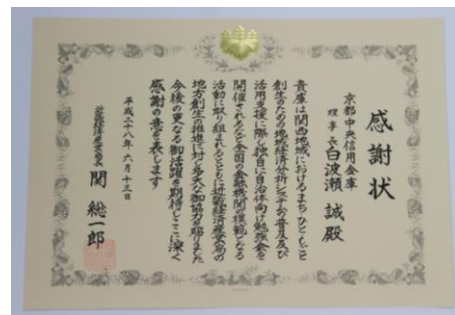
近畿経済産業局では、同局が行う施策や活動を推進・支援する者のうち、特に顕著な活動実績が認められる功労者に対して、局長から感謝状を贈呈されています。

当金庫が関西地域における、まち・ひと・しごと創生のための地域経済分析システム（RESAS）^{リーサス}（※1）の普及および活用支援に際し、独自に自治体向け勉強会を開催するなど、全国の金融機関の模範となる取組みが行われたと高い評価をいただき、今回の感謝状贈呈に至ったものです。

当金庫は、今後も地域金融機関として地域社会の発展に寄与すべく、金融サービスの提供と併せて、地方創生支援を積極的に進めてまいります。

※1 地域経済分析システム（RESAS）^{リーサス}について

地方自治体の様々な取組みを情報面から支援するために、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が提供する、産業構造や人口動態、人の流れなどの官民ビッグデータを集約・可視化したシステム。そのデータはインターネット（※）で自由に閲覧可能であり、自治体関係者のみならず、地域住民、学校、一般企業等、幅広いユーザーに活用されています。（※閲覧にはブラウザ Google Chrome をご利用下さい。）



左) 経済産業省 近畿経済産業局長 関 総一郎氏
右) 当金庫理事長 白波瀬 誠

☆本件に関するお問い合わせは、
京都中央信用金庫 広報部（TEL075-223-8385 FAX075-223-2563）まで
お願い申し上げます。